

平成24年12月6日
17:30～本庁
はまろ

復興大臣 平野 達男 殿

要 望 書



【2011年4月1日撮影】

平成24年12月 6日

福島県双葉郡浪江町長 馬 場 有



要 望 書

東日本大震災及び原子力災害への対策について、特段のご配慮、ご理解、ご支援を賜わり深く感謝を申し上げます。

しかしながら、今なお、帰ることのできない浪江町の現状は、更なる早期の対策が必要であり、復興に向けた具体的な生活再建への道筋を示すためにも、国の積極的な支援が必要であります。

二本松市に計画されている福島県の産業復興拠点となる新しい「ふくしま復興工業団地」は、浪江町民をはじめ福島県内に避難をされている住民の雇用の場を確保するうえで、大きく期待をしているところであります。

さらに、二本松市は浪江町と隣接していることから、当町が整備検討している避難者のための災害復興公営住宅による町外コミュニティの予定地として二本松市や関係機関等と協議を進めているところでもあります。

避難者の雇用創出と生活の安定を図る企業立地の促進のため、福島県の復興工業団地として、国の積極的な支援をお願い申し上げます。

記

- 1 「ふくしま復興工業団地」の整備については、国の積極的な財政支援のもと、広域的な産業拠点として整備できるようにすること。